

MSD株式会社

2026年(公募型) 医学教育事業助成 領域・疾患・テーマ一覧

MSD株式会社(以下、当社)では、医療施設・団体等が立案・実行する医療担当者を対象とした教育事業への支援として、(公募型)医学教育事業助成を行っております。



(公募型)医学教育事業助成とは

当社が定める対象疾患領域において特定された教育ニーズ・ギャップを埋める教育事業に助成を行う制度です。本制度は、申請者(施設・団体)が当該事業の法的・倫理的責任を負うものであり、当社が当該事業の企画・実施・管理に一切関与するものではありません。

以下(公募型)医学教育事業助成ホームページよりご確認ください。

<https://www.msd.co.jp/about/responsibility/ime/jigyo/>

応募方法

申請システムに必要事項をご入力の上、所定の提出書類をアップロードし応募ください。応募時に提供いただいた情報および書類に基づき審査を行います。

申請システム：<https://kifu-shinsei.jp/kifu2-entry/?id=fs4ano3H50>

留意事項

- (1)本助成は申請に基づき支援するものであり、当社から支援を提案することはありません。
- (2)本助成の対象となる事業は申請施設・団体自らが企画・運営するものであり、当社がその活動に一切関与することはありません。
- (3)本助成の受領施設・団体は利益相反に関する情報開示を求められた場合、本助成に関して適切に開示してください。
- (4)本助成は当社の営業・マーケティング部門から完全に独立した組織により実施しています。

その他、詳細については、(公募型)医学教育事業助成ホームページの募集要項および応募方法等をご確認ください。

2026年(公募型)医学教育事業助成 領域・疾患・テーマ一覧

2026年(公募型)医学教育事業助成において募集する「領域・疾患・テーマ」、「事業実施期間上限(年)」、「申請金額上限(万円)」および「募集期間」を記載します。

- 申請金額上限が1200万円の「疾患・テーマ」においても、1年以下の実施期間で申請する場合の金額上限は600万円となります。
- 「大規模」「小規模」の区分がある教育事業の定義は以下の通りです。
 - 大規模(事業)：教育事業の対象が全国規模である
 - 小規模(事業)：教育事業の対象が特定の地域である

領域・疾患・テーマ			事業実施期間 上限(年)	申請金額 上限(万円)	募集期間
ジェネラル/スペシャルティメディスン領域					
1	脂質異常症	脂質異常症において、以下に貢献する教育事業	2	1200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
		● 動脈硬化性心血管疾患発症及び再発予防のための脂質低下療法強化の重要性に関する医師及び医療従事者に対する教育事業	1	600	
2	肺高血圧症	肺高血圧症診療において、以下に貢献する教育事業	2	1200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
		● 肺高血圧症における最新医療技術や研究成果を継続的に提供する教育事業 ● 患者・家族とのSDM(shared- decision making)に必要な医師及び医療従事者に対する教育事業 ● 多職種連携強化・チーム医療教育 ● 地域医療連携を視野に入れた適切な治療強化を可能にする疾患啓発や医療教育の促進	1	600	
3	眼科領域疾患	糖尿病網膜症において、以下に貢献する医師及び医療従事者に対する教育事業	1	600	2026/3/2 ~ 2026/6/1
		● 内科・糖尿病内科と眼科の連携促進プログラム ● 糖尿病患者における眼科検査の重要性の理解促進に貢献する教育プログラム			
4	眼科領域疾患	加齢黄斑変性において、以下に貢献する医師及び医療従事者に対する教育事業	1	600	2026/3/2 ~ 2026/6/1
		● 加齢黄斑変性の早期診断や治療の重要性に関する教育プログラム ● 患者・介護者のサポート体制の構築・促進			
5	炎症性腸疾患	炎症性腸疾患 (IBD) において、以下に貢献する医師及び医療従事者に対する教育事業	1	<大規模> 600 <小規模> 200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
		● IBDの長期予後改善を目的とした診断・治療・評価に関する教育事業 ● IBDにおける診断・治療効果の評価・鑑別診断のための消化管内視鏡検査の活用に関する教育事業 ● IBDの腸管外合併症の管理と診療科間連携に関する教育事業			

領域・疾患・テーマ		事業実施期間 上限(年)	申請金額 上限(万円)	募集期間	
ワクチン / 感染症領域					
6	HPV 関連疾患	HPV 関連疾患領域において、以下に貢献する医師及び医療従事者に対する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ● HPV ワクチンの安全性に関する理解促進 ● 男性のワクチン接種に関する知識 (疾病負担、集団免疫、国内外の接種プログラムなど) 向上 ● HPV ワクチン接種に関するコミュニケーションスキル向上 ● 学校教育もしくは産業保健に従事する医師及び医療従事者に対する HPV 関連疾患に関する理解促進 	1	<大規模> 600 <小規模> 200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
7	HIV 感染症	HIV 感染症領域において、以下に貢献する医師及び医療従事者に対する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ● HIV 陽性者に推奨されるワクチンや接種の重要性の理解を深め、接種意欲向上に貢献する教育事業 ● HIV 陽性者の合併症や HBV 重複感染の予防やマネジメントの理解を深めるための教育事業 	1	<大規模> 600 <小規模> 200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
8	小児呼吸器感染症	小児呼吸器感染症領域において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ● 小児における筋肉内注射によるワクチン接種・製剤投与の啓発に貢献する教育事業 ● 小児呼吸器感染症の予防・治療に貢献する教育事業 (RS ウイルス、インフルエンザウイルス、ヒトメタニューモウイルスなど) 	1	<大規模> 600 <小規模> 200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
9	肺炎球菌感染症	肺炎球菌感染症領域において、以下に貢献する医師及び医療従事者に対する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ● 高齢者における肺炎球菌感染症のリスクに対する意識・理解向上に貢献する教育事業 ● 肺炎球菌感染症ハイリスク者 (成人、小児) における感染リスクや予防に関する意識・理解向上に貢献する教育事業 	1	<大規模> 600 <小規模> 200	2026/3/2 ~ 2026/6/1
オンコロジー領域					
10	非小細胞肺癌 / 小細胞肺癌	非小細胞肺癌 / 小細胞肺癌において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ● 非小細胞肺癌 / 小細胞肺癌に関する疾患啓発に関わる教育事業 ● 非小細胞肺癌の周術期 / 進行期肺癌の薬物療法、ガイドラインへの理解を深める目的の教育事業 ● 肺がんの病理 / バイオマーカー検査の技術向上に関わる教育事業 ● 肺癌薬物療法に関わるコメディカルに対する教育事業 	1	600	2026/4/1 ~ 2026/6/30
11	泌尿器癌	泌尿器癌の手術成績向上において、以下に貢献する教育事業 <ul style="list-style-type: none"> ● 泌尿器癌の手術手技の Update ● 周術期薬物療法の Update ● 術後合併症管理 ● 高齢者泌尿器癌の手術の課題 	1	600	2026/4/1 ~ 2026/6/30

領域・疾患・テーマ		事業実施期間 上限(年)	申請金額 上限(万円)	募集期間	
12	頭頸部癌	<p>頭頸部癌の診療において、以下に貢献する教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 周術期治療におけるガイドライン及び薬物療法への理解を深めるための教育事業 ● 再発又は転移頭頸部癌の治療への理解を深めるための教育事業 ● 頭頸部癌におけるサバイバーシップへの理解を深めるための教育事業 	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
13	悪性黒色腫	<p>悪性黒色腫の診療におけるガイドライン及び薬物療法への理解を深めるための教育事業</p>	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
14	胃癌	<p>胃癌において、以下に貢献する教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 胃癌治療ガイドラインで定義・提唱されている診断と治療の理解促進のための教育事業 ● 胃癌バイオマーカー検査の適正化に関わる教育事業 	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
15	食道癌	<p>食道癌において、以下に貢献する教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 食道癌治療ガイドラインで定義・提唱されている診断と治療の理解促進のための教育事業 ● 食道癌集学的治療に関する理解促進のための教育事業 	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
16	胆道癌	<p>胆道癌において、以下に貢献する教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 胆道癌診療ガイドライン及び薬物療法に対する理解を深めるための教育事業 ● 免疫療法の適正使用の啓発に貢献する教育事業 	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
17	婦人科腫瘍	<p>婦人科腫瘍において、以下に貢献する教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 婦人科腫瘍(子宮体がん及び/又は卵巣がん)における薬物療法について理解を深めるための教育事業 ● 婦人科腫瘍(子宮頸がん及び/又は卵巣がん)における薬物療法について理解を深めるための教育事業 	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
18	乳癌	<p>乳癌において、以下に貢献する教育事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 副作用マネジメントに対する理解を深めるための教育事業 ● 腫瘍免疫療法のメカニズムや早期トリプルネガティブ乳癌治療で使用する意義について理解を深めるための教育事業 	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
19	造血器腫瘍	<p>MPNの病態・診断・治療及び最新のエビデンスについて理解を深めるための教育事業</p>	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30
20	遺伝性希少疾患(腫瘍)： 癌腫横断	<p>遺伝性希少疾患(腫瘍)の病態・診断・治療及び最新のエビデンスについて理解を深めるための教育事業</p>	1	600	2026/4/1～ 2026/6/30

▶ 提出書類

申請システムから、以下の資料をご提出ください。提出後の書類の差し替えはできませんのでご注意ください。また、未提出書類がある場合は、採択されませんのでご了承ください。

- (1) 医学教育事業助成申請書(申請システム入力)
- (2) 収支予算書(当社テンプレート)
- (3) 前年度収支決算書(未決算の場合は前々年度)
大学・大学病院から申請される場合、法人全体の決算書をご提出ください。
- (4) 前年度事業報告書(未決算の場合は前々年度)
大学・大学病院から申請される場合、法人全体の事業報告書をご提出ください。
- (5) 定款または会則(団体・法人等)
なお、目的、事業内容、会員数、役員、会計に関する規定等の記載がある「事業報告書」も可です。
大学・大学病院から申請される場合、申請予定の“医学教育事業”を実施されます主たる施設・団体の情報をご提出ください。
- (6) 役員一覧(団体・法人等)
- (7) 振込口座情報(次のうちいずれか1点：通帳コピー(白黒またはカラー) / 申請施設・団体のホームページ上に掲載されている口座情報 / 申請施設・団体の捺印がある口座情報書類 / 振込依頼書)

▶ 審査

提出された書類をもとに、主に以下の観点から審査し、助成事業の採択を決定します。

- (1) 活動背景・目的
- (2) 活動計画の妥当性
- (3) 活動の実現可能性
- (4) 教育プログラムの内容
- (5) 予算の妥当性
- (6) その他(教育効果測定の実施等)

なお、「募集要項の規定の順守」および「医療用医薬品製造販売業公正競争規約に定める団体性の判断基準」等に関する調査・確認も併せて実施します。

▶ 助成金給付契約の締結

審査結果の通知後、当社と申請施設・団体との間で助成に関する契約を締結します。この契約は募集要項の条件と留意事項を順守いただくために締結するものであり、契約の締結が助成金交付の必須条件となります。なお、契約ならびに助成に際しては、定款・通則・規約等に「教育に関する」記載のある施設・団体と行います。

本件に関するお問い合わせ

MSD株式会社 MSD医学教育助成事務局

住所：〒102-8667 東京都千代田区九段北一丁目13番12号 北の丸スクエア

メール：jp_imeg_office@msd.com

